

ヒト由来モノアミノキシダーゼA、組換え

Cat. No. NATE-0440

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 MAOはミトコンドリア膜のタンパク質です。これらの酵素は、内因性および外因性アミンの酸化脱アミン反応を触媒する役割を担っています。基質特異性は各アイソザイムで異なります。

用途 モノアミノ酸化酵素Aは、酵素活性の欠如が見られた大規模な男性の親族における異常行動を評価する研究に使用されました。また、喫煙とMAOAの抑制との関連を調べる研究にも使用されました。

別名 MAO-A; MAOA; EC 1.4.3.4; モノアミノキシダーゼA; アドレナリンキシダーゼ; アドレナリンキシダーゼ; アミノキシダーゼ (あいまい); フラビン含有アミノキシダーゼ; アミン:酸素オキシドレダクターゼ (脱アミン) (フラビン含有); エピネフリンキシダーゼ; モノアミノ:O₂オキシドレダクターゼ (脱アミン); ポリアミノキシダーゼ (あいまい); セロトニン脱アミン酵素; スペルミジンキシダーゼ (あいまい); スペルミンキシダーゼ (あいまい); チラミナーゼ; チラミンキシダーゼ

製品情報

| | |
|----------------|--|
| 種 | 人間 |
| 由来 | バキュロウイルスに感染したBTI昆虫細胞 |
| EC番号 | EC 1.4.3.4 |
| CAS登録番号 | 231-791-2 |
| 濃度 | ~2.5 mg / バイアル |
| 代謝経路 | アミノキシダーゼ反応、特定生物系; アンフェタミン依存症、特定生物系; アンフェタミン依存症、保存された生物系; アルギニンとプロリンの代謝、特定生物系; アルギニンとプロリンの代謝、保存された生物系; 生物学的アミン合成、特定生物系; 生物的酸化、特定生物系 |
| 機能 | フラビンアデニンジヌクレオチド結合; オキシドレダクターゼ活性; プライマリーアミノキシダーゼ活性; セロトニン結合 |

保管・発送情報

保存方法 -70°C